

『産業遺産研究』総目次 2 (2018年7月現在)

中部産業遺産研究会

産業遺産研究 第25号

編集：産業遺産研究編集委員会、発行：中部産業遺産研究会、発行日：2018.7.22、判型：A4判、頁数：87

巻頭言	中部産業遺産研究会に出会うまで	黒田 光太郎	1
調査報告	積丹半島の袋澗調査	天野 武弘・山田 大隆	2
	尾北地方の鋸屋根工場の一次調査-その1-江南市	小野 雅信・岩井 章真・野口 英一朗	11
研究ノート	日本の星型18気筒発動機の開発技術史とその顛末録	杉本 漢三	21
	酒井水車場の調査報告	田口 憲一	26
	水力発電と農業用水	浅野 伸一	31
産業遺産紹介	世界文化遺産 富岡製糸場と荒船風穴をめぐる	橋本 英樹	37
	渋川凱旋門	朝井 佐智子	41
	立梅用水を利用した波多瀬発電所	寺沢 安正	47
コラム	丹生水銀鉱山跡	浅野 伸一	48
インタビュー「私の歩いた道」	障害者福祉への志と二輪車史研究の夢に生きて 富成一也さん	聞き手 水野 信太郎ほか、テープ起こし 浅野 伸一	49
海外情報	中国・大連の日本橋 産業遺産としての意義と課題	大島 一郎	54
博物館紹介	名古屋郷土二輪館	浅野 伸一	59
	尚古集成館（旧集成館機械工場）とその周辺	杉本 漢三	60
	島津製作所創業記念資料館	浅野 伸一	61
追悼	都築正之さんの御逝去を悼む	永田 宏	63
コラム	大野鍛冶	永田 宏	63
特別報告	日本の電力王・福沢桃介の生涯と業績 生誕150年によせて	寺沢 安正	64
書籍紹介	『バルトン先生、明治の日本を駆ける！近代化に献身したスコットランド人の物語』（稲場紀久雄著）	永田 宏	67
コラム	歴史的建造物から見る「表皮応力構造」と乗用車、電車への応用	杉本 漢三	68
書籍紹介	『Lighthouse すくっと明治の灯台64基 1870～1912』（野口毅撮影・藤岡洋解説）	永田 宏	69
	『科学と産業の発展を支えた分析機器・科学機器遺産 いかにして技術基盤は築かれたか』（分析機器・科学機器遺産編集委員会編）	永田 宏	70
	『軍用機の誕生 日本軍の航空戦略と技術開発』（水沢光著）	杉本 漢三	71
	『トラクターの世界史 人類の歴史を変えた「鉄の馬」たち』（藤原辰史著）	藤井 建	72
コラム	鉄道省1号バスの博物館での流転旅	杉本 漢三	73
活動報告	2017年度パネル展・講演会 中部における国産車のあゆみ	藤田 秀紀	74
活動報告・事業計画	2017年度の中中部産業遺産研究会活動報告		76
	2018年度の中中部産業遺産研究会事業計画		78
	中部産業遺産研究会 2018～2019年度役員及び分掌幹事		79
	会長退任の挨拶	永田 宏	79
	中部産業遺産研究会 2018～2019年度役員と分掌組織		80
	中部産業遺産研究会規約		81
	『産業遺産研究』執筆要綱		83
	中部産業遺産研究会入会案内		85
会員会社 広報・広告			87